ASAHICHO JUNIOR HIGH SCHOOL
令和8年10月1日

旭町中学校学校だより

NO. 6

10月

校長室から

なぜ勉強をする必要があるのか

校長　　石橋　功

この夏から9月にかけて、多くの人が、これまでに経験することがあまりなかった台風等に伴う豪雨が続いています。我々の住む千葉県内では、たくさんの被害が出ています。学校で年に数回実施している避難訓練の際に、災害の怖さ、それに備えることの大切さを話してきましたが、あらためて自然の力の大きさを実感する次第です。

現在、10月21日に開催される合唱コンクールに向けて、各クラスの熱心な練習が行われています。このコンクールに向けて、それぞれが思いを持って練習に取り組んでいることと思いますが、そうした中で、集団で理解し合ったり、力を合わせたりすることで、個人の力も磨かれていくものと考えます。今、本校の生徒の多くが、そうした状況にあることを感じています。

今年度も半ばを迎え、ここで「なぜ勉強をする必要があるのか？」について、考えてみたいと思います。

子どもに「勉強はなぜする必要があるの？」と聞かれたら、保護者の皆さんは、どう答えますか？あるいは生徒の皆さんは、自分自身でどう考えますか？

「学校で勉強していて何の役に立つの？」という疑問に、大人の中には「中学校で勉強したことで、大人になって役に立ったものなどない」という人がいるかもしれません。逆に勉強したことを活用したり、応用したりして、役立てている人がいるかもしれません。人によっては、その学びを職業に生かしている人もいるでしょう。

数十年前になりますが、我が国を代表する有名な数学者の方が、「私は数学者ですが、いまだになぜ人が数学を学ぶのか分かっていません。しかし、学問は、すぐに学ぶ意味が分かるほど薄っぺらなものではないように思います」と話していたのを強く記憶しています。そしてまた、彼は「10代の子どもの中に、何かを学ぶ時に、『なぜそれを勉強しなきゃいけないのかが分からないからやらない』という子どもがいるのが気になります」とも話していました。

ある教師の話です。彼女は中学生（1年生）の時、英語が不得意でした。得意教科は、数学と社会だったのですが、テストで英語は、得意教科の4分の1程度しか点数が取れませんでした。中学生の時点で、将来教師になりたいと考えていた彼女は、教員免許を取るために大学に行かなければならないことを自覚していました。そして、そのためには、不得意の英語の克服をしなければならないということで、一生懸命に英語の学習に取り組みました。成果が出始めたのは、中学2年生になって、半年以上経った頃のようです。

現在彼女は、社会科の教師をしていますが、不得意だった英語を克服（実は克服どころか得意教科にしてしまったのですが）した後、たくさんの良い体験ができたそうです。

大学生の時に、彼女は歴史地理学科に在籍しつつ、通常なら英文学科の学生が多く合格する交換留学生試験に合格し、アメリカの大学に短期留学できました。

また、彼女が結婚した時、新婚旅行でヨーロッパに行ったのですが、旅行業者のツアーパッケージ等を使わず、海外の航空会社の航空券の予約や乗り継ぎ手配、ホテルや急行列車の予約を自ら出来たそうです。他にも、数週間に及ぶオーストラリア東海岸縦断旅行も一人で行いました。

勉強は、自分の可能性の開拓であると考えます。自分がどんな可能性を秘めているのかを感じ、そしてその力が、将来の自分にどんなチャンスをもたらすのか、そのために行うものだと思います。

ちょっと分からなかったり、出来なかったりして「もう、これはいいや」と投げ出して、自分の可能性にふたをしてしまっている人はいませんか？その行為は、あなたの可能性を一つずつ台無しにしています。

1学期始業式、入学式でお願いした「自分と自分の可能性を大切にする」ためにも、「学ぶことの大切さを知り、そのための努力を惜しまない」でほしいと強く願っています。

市内駅伝・新人戦　大会報告

【駅伝部】市内駅伝
　男子Aチーム　28位　　女子Aチーム　8位

【陸上部】
　女子1年100m　3位　県大会出場
　　200m　5位
　女子2年100m　3位　県大会出場
　　200m　6位
　女子2年100mH　6位　入賞

【女子バスケットボール部】2回戦進出
　VS　第三中　64−14

【男子バスケットボール部】1回戦敗退
　VS　常盤平中　55−111

【野球部】1回戦敗退
　VS　新松戸南中　2−4

【ソフトテニス部】
　団体　2回戦敗退
　　1回戦　VS　常盤平中　2−1
　　2回戦　VS　牧野原中　0−2
　個人　3ペア2回戦進出

9月11日 パラアスリート学校訪問



車いすラグビー日本代表の羽賀理之選手にお越しいただきました。羽賀選手は、2016年リオデジャネイロパラリンピック、2020東京パラリンピック（2021年実施）で銅メダル、2024年パリパラリンピックで金メダルを獲得されました。

全校生徒講演では、野球少年だった頃から車いすラグビー選手として活躍するまでのお話を聞かせていただきました。パラリンピックの父ルートヴィヒ・グットマンの「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ」という言葉を引用され、身体の機能を失ったとしても、強い「気持ち」とご自身の使える機能を最大限に生かして人生を歩んでいる姿に感銘を受けました。

講演後は1年生が車椅子体験を行いました。全員バスケットボール用の車椅子で試走や鬼ごっこを体験しました。また数名の先生と生徒が車椅子ラグビーのラグ車に乗り、波賀選手のタックル（手加減されていました）を受け、楽しく、貴重な経験をさせていただきました。







10月の主な行事

1～4日	木～日	諸活動停止・学習会
5日	月	2学期中間テスト ・ 職員会議
6日	火	2学期中間テスト
7日	水	成績処理日 ・ No部活デー
8日	木	3年学力テスト③ ・ 教育相談 成績処理日 ・ No部活デー
9日	金	教育相談 ・ テスト返却日
12日	月	スポーツの日
13日	火	教育相談
14日	水	市内一斉研修日・No部活デー
15日	木	クリーンデイ・教育相談
16日	金	駅伝壮行会・生徒会役員引継式
17日	土	東葛駅伝大会
19日	月	教育相談
21日	水	合唱コンクール
22日	木	小中合同音楽会・前期委員会最終
23日	金	授業参観・学校選択説明会
24日	土	授業参観・旭町中バザー
26日	月	代休
27日	火	後期日課開始
28日	水	後期委員会開始
31日	土	2年生林間学園～11月2日

合唱コンクール★10月21日（水）

10:00　開場・保護者受付
10:30　開会式
10:50　1年生発表
11:20　2年生発表
11:50　5組発表
12:05　昼食
保護者はご退場ください
12:50　保護者受付
13:05　3年生発表
14:00　閉会式

★松戸市民会館にて行います。
★駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
★保護者の皆様は名札をご着用の上、受付用バーコードをご持参ください。

授業参観★10月23日（金）24日（土）

23日（金）　9:30～12:00（2・3・4校時）
24日（土）　9:30～11:10（ 2・3　校時）

学校選択説明会★10月23日（金）

学区選択制に係る学校説明会（学区外通学希望者対象）
23日（金）　9:30～10:00（2校時　図書室）

旭町中バザー開催★10月24日（土）

旭町中バザー（体育館）
24日（土）　12:00～13:00（保護者・一般）
※生徒は11:30入場となります

★保護者の皆様は、名札の着用、受付用バーコードをご持参ください
★上履きをご持参ください
★バザーにはエコバックをご持参ください

11月の予定（※変更となる場合があります）
1・2日　2年林間学園　4・5日　2年生代休
5日　三者面談・二者面談（～12日）　6日　千教研
11日　3Dスコリオ検査二次　13日　3年学力テスト④・委員会日
16～18日　諸活動停止（16・17日　学習会）
19・20日　2学期末テスト　24・25日　成績処理日
26日　テスト返却日　27日　1年校外学習